

## 管内行政視察

### 福祉文教常任委員会

実施日：2月8日(水)

視察先：社会福祉法人 たつの市社会福祉協議会

視察事項：「ピアさぼーとセンター」の現状について

#### 《主な質疑応答》

**Q** 今期、手話のテレビドラマが流行っており、このような機を逃さず、手話に対し手厚く、普及への様々な方法を考えていただきたいが、具体的な策はあるのか。

**A** 以前から、コミュニケーション支援事業として、手話奉仕員の養成や普段手話に接しておられない方に対しての手話講座などを行っており、現在開催の講座には約20名の方が利用されているが、さらに広がるようPRに努めていきたい。

**Q** 就労支援の利用者の創作活動で、材料(皮革など)が不足しているとの話があったが、たつの市は皮革の産地なので、狭い視野で考えず、「オールたつの」で、市とも協力し、もっと提案して欲しい。

**A** 去年の市民まつりで「すぎな」や「きらり」の利用者が、松ぼっくりを着色し、クリスマス用飾りとして販売したところ完売した。市の産業部へ橋渡しをしていただければ、皮革でペンケースや眼鏡ケースを作るなど、さらに取組んでいきたい。

委員会では、行政が所管または関わりのある施設や事業所へ赴き、取組状況などの調査や研究をしています。



▲視察の様子



▲ピアさぼーとすぎな



▲地域活動支援センター「きらり」

## 市民意見交換会

exchange of ideas

市政やまちづくりに対する率直な意見を市民の皆さまから直接お聞きし、議会として市政への政策提言等に反映させるため、福祉文教常任委員会が市民意見交換会を開催しました。

### 社会福祉法人 円勝会 with 福祉文教常任委員会

実施日：2月16日(木)



社会福祉法人 円勝会の皆さま

#### テーマ 障害者スポーツへの理解と普及促進について

##### 【主な意見】

- ・障害者スポーツの普及のために、学校の先生方にも体験してもらい、自校の職員会議や保護者との会合等で広めていただければ、普及に繋がると思う。
- ・市民体育館等で、健康者と障害者の方が一緒に取組めるイベントが出来れば、ユニバーサル社会や地域共生社会といった社会づくりの一助になると思う。
- ・たつの市が日本有数の皮革の産地であることを活かして、ポッチャ競技のボールを皮革で作り、地場産業・福祉・スポーツのコラボの契機とするのも良いのではないかと。
- ・皮革で作ったボールを「たつのルール」で使用し、「市長杯」などのポッチャ競技を行えば、障害者スポーツの普及にも繋がると思う。

#### 社会福祉法人 円勝会

昭和62年の設立以来、障害のある方や介護の必要な高齢者の方が、一人お一人尊厳をもって、その人らしい安心した生活ができる「福祉の里」を目指し、高齢者事業、障害者事業を運営。開設当初から、障害者スポーツに積極的に取組まれ、現在では、全国大会出場、県大会優勝など好成績を取られています。また、小中学校や高校への出前型の福祉教育を行い、障害者スポーツの普及に努められています。